「平成31年度に実施した仕事」の振り返りシート（A：裁量有）

記入日 令和 2 年 7 月 1 日

事業名称		未婚の児童扶養手当受給者に対する臨時・特別給付金支給事業費 [未婚の児童扶養手当受給者に対する臨時・特別給付金]											
予算科目	款	3	民生費	項	2	児童福祉費	目	1	児童福祉総務費	事業番号	9		
事業の種別		☐ 市単独 ☒ 補助対象 ☐ 市が実施することが法律等で義務付けられているもの(市の上乗せあり)											
担当部署・課長名		子育て支援課				課		手当・助成係		係		課長名	新海 隆弘
この仕事は、どの【施策】の課題を解決するための手段ですか。								施策番号		2 - 4			
【施策名】 児童福祉の推進								総合計画書(ページ)		59			
1	① 誰(何)を対象にしていますか。 以下のすべて要件に該当する者 ①令和元年11月分の児童扶養手当の支給を受ける父又は母 ②基準日において、これまでに法律婚をしたことがない者(同日において、事実婚をしていない者又は事実婚の相手方の生死が明らかでない者に限る。)						① ①の対象数や量を、あらわすもの(対象指標) 左記の要件に該当する児童扶養手当受給者数						
	② ①をどのような状態にしたいのですか。[簡潔に] 子ども貧困に対応する。						② ②の状態になった数・量をあらわすもの(成果指標) 支給決定者						
	③ そのために何をしましたか。 ①申請受付 ②審査 ③決定・通知書送付 ④支払処理 等						③ ③をどのくらい行いましたか(活動指標) 事業費合計						
2	指標の推移		単位	過去2年間の実績		当該年度		成果目標					
				平成29年度実績	平成30年度実績	平成31年度実績	令和2年度目標	令和3年度目標					
	対象指標	①の数値	人			100							
	成果指標	②の数値	人			47							
	目標	②の目標値		目標値設定の考え方									
3	事業費(実績)		円			1,998,540							
	財源	一般財源	円			40							
		特定財源	円			1,998,500							
		(うち受益者負担)	円			0							
	人件費(目安)	所要人数(再任用以外)	人			1.0							
		所要人数(再任用)	人			0.0							
		職員人件費(再任用以外)	円			8,310,000							
	職員人件費(再任用)	円			0								
事業費+人件費		円	0	0	10,308,540								
4	(1) 開始年度		31 年度										
	(2) 環境の変化		令和元年10月から消費税率が引上げとなった。また、ひとり親に対し、住民税非課税の適用拡大の措置を講じつつ、更なる税制上の対応の要否等について、平成31年度税制改正大綱において検討し、結論を得るとされた。										